

## 付属資料

# ○施設向けアンケート調査票

## 沖縄県内保育士の処遇および保育所の経営にかかる実態調査<施設向け>

### 1. 貴施設についてお聞きします。

問1 貴施設についてお答えください。

(1) 施設名		(2) 施設名フリガナ	
(3) 記入者氏名		(4) 記入者役職	
(5) 施設所在地	沖縄県	市町村	
(6) 電話番号		(7) FAX番号	
(8) Email		(9) 開業年(西暦)	
(10) 施設種別 (1つに○) ※保育所には、保育所型認定こども園を含む			
1 公立保育所		2 私立保育所	
3 公立認定こども園		4 私立認定こども園	
5 小規模保育事業所(地域型保育)		6 家庭的保育事業所(地域型保育)	
7 事業所内保育事業所(地域型保育)		8 その他( )	
(11) 運営主体 (1つに○)			
1 市町村	2 社会福祉法人	3 宗教法人	4 医療法人
5 株式会社	6 個人	7 その他( )	

問2 どれくらいの児童が貴施設を利用していますか。児童の年齢別にお答えください。(数字を入力)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利用定員	人	人	人	人	人	人	横の足し算 人
入所児童数	人	人	人	人	人	人	横の足し算 人

※入所児童数は、2022年4月1日時点の年齢区分における12月1日時点の人数をご記入ください。

問3 貴施設の営業日数(月間)と、営業日1日あたりの開所時間をお答えください。(数字を入力)

※2022年11月の1ヶ月についてお答えください ※開所時間は延長保育を含む

日数	平日 (月～金曜日)		土曜日		休日 (日曜・祝日)		月間計	
	月間	日	月間	日	月間	日	月間	日
開所時間	開所	閉所	開所	閉所	開所	閉所	開所	閉所
	:	:	:	:	:	:	:	:

問4 児童の年齢区分ごとに、配置基準上必要な保育士の数、現在(12月1日時点)担当している保育士の数、理想の保育を行うために必要な保育士の数をお答えください。(数字を入力)

※年齢区分ごとに保育士の人数を定めていない場合、加配や加算がある場合は、フリーの欄に人数をご記入ください。

※パートタイム(非常勤)の保育士の場合は、常勤換算による人数をご記入ください。(小数点第2位を切り捨て)

(常勤換算による人数=非常勤職員の1ヶ月の勤務時間の合計÷各施設の定める1ヶ月の所定労働時間)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	フリー	合計
配置基準上必要な保育士の数	人		人	人		人	人	横の足し算 人
現在担当している保育士の数	人	人	人	人	人	人	人	横の足し算 人
理想の保育士の数	人	人	人	人	人	人	人	横の足し算 人

問5 理想的な保育士の数を確保するために、現時点でさらに採用したい保育士はどれくらいですか。

雇用形態別に採用したい人数をお答えください。(数字を入力)

※問4では常勤換算による人数を答えていただきましたが、こちらでは採用数としての人数を教えてください。

	正規雇用	非正規雇用 ・フルタイム	非正規雇用 ・パートタイム	雇用形態は こだわらない	計
保育士	人	人	人	人	横の足し算 人

2. 貴施設の経営状況についてお聞きします。

お手数ではございますが、施設の収支がわかる事業活動計算書をお手元にご用意の上お答えください。

問6 貴施設の令和3年度(2021年度)の収支をお答えください。(数字を入力)

収入	I 事業活動収入	①保育事業収益	円
		②児童福祉事業収益	円
		③その他収益 (①②に該当しないもの)	円
	II 事業活動外増減における収益		円
	III 特別増減における収益		円
支出	IV 事業活動費用	①人件費	円
		②事業費	円
		③事務費	円
		④その他費用	円
	V 事業活動外増減における費用		円
	VI 特別増減における費用		円

問7 以下にあげる公定価格上の各種加算項目について、貴施設が取得しているものをお答えください。

(いくつでも)

【全事業所】

- 1 処遇改善等加算Ⅰ
- 2 処遇改善等加算Ⅱ
- 3 処遇改善等加算Ⅲ
- 4 施設機能強化推進費加算
- 5 減価償却費加算
- 6 賃借料加算
- 7 冷暖房費加算
- 8 栄養管理加算
- 9 第三者評価受審加算

【保育所】

- 10 所長設置加算
- 11 3歳児配置改善加算
- 12 休日保育加算
- 13 夜間保育加算
- 14 チーム保育推進加算
- 15 主任保育士専任加算
- 16 療育支援加算
- 17 事務職員雇上費加算
- 18 入所児童処遇特別加算
- 19 小学校接続加算

【認定こども園】

- 20 副園長・教頭配置加算
- 21 学級編制調整加配加算
- 22 チーム保育加配加算
- 23 通園送迎加算
- 24 給食実施加算
- 25 外部監査費加算
- 26 3歳児配置改善加算
- 27 満3歳児対応加配加算
- 28 療育支援加算
- 29 事務職員配置加算
- 30 指導充実加配加算
- 31 事務負担対応加配加算
- 32 施設関係者評価加算
- 33 小学校接続加算
- 34 休日保育加算
- 35 夜間保育加算
- 36 入所児童処遇特別加算

【家庭的保育事業所】

- 37 資格保有者加算
- 38 家庭的保育補助者加算
- 39 家庭的保育推進加算
- 40 障害児保育加算

【小規模保育事業所】

- 41 管理者設置加算
- 42 休日保育加算
- 43 夜間保育加算
- 44 障害児保育加算

### 3. 貴施設の職員についてお聞きします。

問8 職種別の職員数をご記入ください。(数字を入力) ※施設長は含みません ※2022年12月1日時点

保育士(資格あり)	保育職員(資格なし)	その他の職種	合計
人	人	人	横の足し算 人

問9 保育士の雇用形態についてお聞きします。

区分ごとに、当てはまる人数をお答えください。(数字を入力) ※2022年12月1日時点

	[1] 正規雇用	[2] 非正規雇用・フルタイム	[3] 非正規雇用・パートタイム	[4] 計
保育士	人	人	人	横の足し算 人

問13～問15でお聞きします

←同じになるようにご記入ください

問10 保育士の年代についてお聞きします。

区分ごとに、当てはまる人数をお答えください。(数字を入力) ※2022年12月1日時点

※正規・非正規にかかわらず、保育士全体の中での人数をお答えください。

	20代以下 子なし	20代以下 子あり	30代 子なし	30代 子あり	40代	50代	60代以上	計
	保育士	人	人	人	人	人	人	人

←問9[4]と同じになるようにご記入ください

問11 保育士の勤続年数についてお聞きします。

区分ごとに、当てはまる人数をお答えください。(数字を入力) ※2022年12月1日時点

※貴施設での勤続年数別の人数をお答えください。

	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上	計
保育士	人	人	人	人	人	人	人	横の足し算 人

←問9[4]と同じになるようにご記入ください

問12 保育士の経験年数についてお聞きします。

区分ごとに、当てはまる人数をお答えください。(数字を入力) ※2022年12月1日時点

※貴施設での勤続年数に限らず、保育士としての経験年数別の人数をお答えください。

	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上	計
保育士	人	人	人	人	人	人	人	横の足し算 人

←問9[4]と同じになるようにご記入ください

問13 正規雇用の保育士の1ヶ月あたりに支給する現金給与額について、人数分布をお聞きします。

給与帯ごとに、当てはまる人数をお答えください。(数字を入力) ※2022年11月の1ヶ月

※正規職員の保育士に限定してお考えください(問9の[1]に当てはまる方)。

※1ヶ月あたりに支給する現金給与額：超過労働給与額、通勤手当、精皆勤手当、家族手当等を含む

問9[1]と同じになるようにご記入ください ↓

	10万円未満	10～15万円未満	15～20万円未満	20～25万円未満	25～30万円未満	30～35万円未満	35～40万円未満	40万円以上	計
保育士(正規)	人	人	人	人	人	人	人	人	横の足し算 人

問14 正規雇用の保育士の1ヶ月あたりの超過労働給与額について、人数分布をお聞きます。

区分ごとに、当てはまる人数をお答えください。(数字を入力) ※2022年11月の1ヶ月

※正規職員の保育士に限定してお考えください(問9の【1】に当てはまる方)。

※超過労働給与額：時間外手当、深夜手当、休日手当、宿日直手当等

問9【1】と同じになるようにご記入ください ↓

	なし	あり～1万円未満	1～2万円未満	2～3万円未満	3～4万円未満	4～5万円未満	5～6万円未満	6万円以上	計
保育士(正規)	人	人	人	人	人	人	人	人	人 横の足し算

問15 正規雇用の保育士の1年間の賞与、期末手当等特別給与額について、人数分布をお聞きます。

区分ごとに、当てはまる人数をお答えください。(数字を入力) ※2021年度の1年間

※正規職員の保育士に限定してお考えください(問9の【1】に当てはまる方)。

※時間外手当賞与、期末手当等の年間の支給額であり、毎月支給されるものは含みません

問9【1】と同じになるようにご記入ください ↓

	なし	あり～10万円未満	10～20万円未満	20～40万円未満	40～60万円未満	60～80万円未満	80～100万円未満	100～120万円未満	120万円以上	計
保育士(正規)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人 横の足し算

問16 保育士の実労働日数についてお聞きます。

区分ごとに、当てはまる人数をお答えください。(数字を入力) ※2022年12月の状況

※正規・非正規にかかわらず、保育士全体の中での人数をお答えください。

	週2日以下	週3日	週4日	週5日	週6日以上	計
保育士	人	人	人	人	人	人 横の足し算

←問9【4】と同じになるようにご記入ください

問17 保育士の実労働時間数についてお聞きます。

区分ごとに、当てはまる人数をお答えください。(数字を入力) ※2022年12月の状況

※正規・非正規にかかわらず、保育士全体の中での人数をお答えください。

※時間外労働時間を含む。

	週20時間未満	週20～30時間未満	週30～40時間未満	週40～50時間未満	週50～60時間未満	週60時間以上	計
保育士	人	人	人	人	人	人	人 横の足し算

←問9【4】と同じになるようにご記入ください

問18 保育士の時間外実労働時間数についてお聞きます。

区分ごとに、当てはまる人数をお答えください。(数字を入力) ※2022年12月の状況

※正規・非正規にかかわらず、保育士全体の中での人数をお答えください。

	なし	あり～週2時間未満	週2～4時間未満	週4～6時間未満	週6時間以上	計
保育士	人	人	人	人	人	人 横の足し算

←問9【4】と同じになるようにご記入ください

問19 貴施設の保育士の有給休暇取得率(付与日数に対する取得日数の割合)はどのくらいと感じますか。  
 保育士全体として最も感覚に近いと思うものをお答えください。(1つに○) ※2021年度の1年間  
 ※正規・非正規にかかわらず、保育士全体でお考え下さい。

	←取れていない					取れている→				
	1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	10割
保育士	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

4. 保育士の採用状況、定着状況についてお聞きします。

問20 3年前の保育士、直近3年間に採用した保育士、直近3年間に離職した保育士の数をお答えください。  
 また、直近3年間に採用した保育士の中で、現在も貴施設に在籍している人数をお答えください。

(数字を入力)	[1] 3年前の保育士の数 *2019年4月	[2] 直近3年間に 採用した保育士の数 *2019年4月～現在	[3] 直近3年間に 離職した保育士の数 *2019年4月～現在	[4] 直近3年間に採用した 保育士のうち現在も在籍 *現在
保育士	人	人	人	人

問24でお聞きします←

【直近3年間に離職した保育士についてお聞きします。】

問21 直近3年間に離職した保育士について、  
 雇用形態と勤続年数別の人数をお答えください。(数字を入力)

	正規・ 勤続3年 未満	正規・ 勤続3年 以上	非正規・ フルタイ ム	非正規・ パートタイ ム	計
離職した保育士	人	人	人	人	人(積の足し算)

←問20の[3]と同  
じになるようにご記  
入ください

問22 離職した保育士について、離職の理由をご存じであればお答えください。(各行いくつでも)  
 同じ区分で何人か当てはまる場合は、特定の1人のことについてお答えください。

	1 結婚	2 妊娠・ 出産	3 子育て・ 家事	4 健康上の 理由(体 力含む)	5 転居	6 給料が 安い	7 仕事量 が多い	8 労働時 間なが い	9 職場の 人間関 係	10 保護者 対応の 大変さ	11 職業適 性に対 する不 安	12 他業種 への興 味	13 家族の 事情(介 護等)	14 配偶者 の意向	15 雇用期 間満了	16 その他	17 退職理 由は把 握して いない	18 該当者 なし	
離職者の雇用形態と 勤続年数	正規・勤続3年未満	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	正規・勤続3年以上	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	非正規・フルタイム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	非正規・パートタイム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18

問23 離職した保育士について、退職後の状況をご存じであればお答えください。(各行1つに〇)

同じ区分で何人か当てはまる場合は、特定の1人のことについてお答えください。

※問22で回答した人物についてお答えください。

離職者の雇用形態と勤続年数	1 沖縄県内の別の施設で保育士を継続している	2 沖縄県外の施設で保育士を継続している	3 保育士以外の職業に就いている	4 仕事には就いていない	5 わからない	6 該当者なし
正規・勤続3年未満	1	2	3	4	5	6
正規・勤続3年以上	1	2	3	4	5	6
非正規・フルタイム	1	2	3	4	5	6
非正規・パートタイム	1	2	3	4	5	6

【直近3年間に採用した保育士についてお聞きます。】

問24 直近3年間に採用した保育士について、雇用形態別の人数をお答えください。(数字を入力)

	正規	非正規・フルタイム	非正規・パートタイム	計
採用した保育士	人	人	人	人の定し算 人

←問20の[2]と同じになるようにご記入ください

問25 直近3年間に採用した保育士について、もともと県内に居住していた方が  
県外から移住された方が、人数をお答えください。(数字を入力)

	もともと県内に居住	県外から移住	わからない	横の定し算 人
正規	人	人	人	横の定し算 人
非正規・フルタイム	人	人	人	横の定し算 人
非正規・パートタイム	人	人	人	横の定し算 人

←問24と同じになるようにご記入ください

問26 直近3年間に採用した保育士について、保育士試験合格者が養成施設出身か、人数をお答えください。

	保育士試験合格者としての採用	保育士養成施設からの採用	わからない	横の定し算 人
正規	人	人	人	横の定し算 人
非正規・フルタイム	人	人	人	横の定し算 人
非正規・パートタイム	人	人	人	横の定し算 人

(数字を入力)

←問24と同じになるようにご記入ください

問27 保育士の募集時に提示している給与をお答えください。(数字を入力)

(1) 正規雇用の場合	給与(月給)	円～	円
(2) 非正規・フルタイムの場合	給与(月給)	円～	円
(3) 非正規・パートタイムの場合	給与(時給)	円～	円

### 5. 保育士の業務内容についてお聞きします。

問28 以下にあげる業務について、保育士にとって負担が大きいと思われる業務はありますか。  
また、園の工夫によって、保育士の負担を軽減することができると思う業務はありますか。

(それぞれいくつでも)	負担が大きい ↓	園の工夫によって 負担軽減できそう ↓
1 保育計画書の作成	1	1
2 保育日誌の記入	2	2
3 保育教材の準備	3	3
4 掲示物の作成	4	4
5 園だより等配布物の作成	5	5
6 活動の記録	6	6
7 行事の企画・準備・実施	7	7
8 室内遊び、園庭遊び	8	8
9 お出かけ、散歩	9	9
10 表現活動への支援	10	10
11 食事、おやつ、着替え、排せつ	11	11
12 児童の行動への指導	12	12
13 午睡チェック	13	13
14 子どもの登降園の管理	14	14
15 保護者対応	15	15
16 連絡帳の記入	16	16
17 職員間の情報共有・打合せ	17	17
18 職員の育成	18	18
19 その他( )	19	19
20 特になし	20	20

### 6. 保育士の働きやすい環境づくりに向けた、貴施設の取組みについてお聞きします。

問29 以下の中で、貴施設で保育士に対し整備している手当や制度、福利厚生をお答えください。(いくつでも)

- |                   |                        |
|-------------------|------------------------|
| 1 処遇改善手当Ⅰ         | 18 産前産後休暇              |
| 2 処遇改善手当Ⅱ(リーダー手当) | 19 育児休暇                |
| 3 処遇改善手当Ⅲ         | 20 子の看護休暇              |
| 4 経歴換算による給与設定     | 21 介護休暇                |
| 5 残業代             | 22 慶弔休暇                |
| 6 休日出勤手当          | 23 法定の育児・介護休業への上積み     |
| 7 早朝・夜間手当         | 24 運動施設や保養所などの余暇施設     |
| 8 資格手当            | 25 文化・体育・レクリエーション活動の支援 |
| 9 特殊業務手当          | 26 資格取得や自己啓発の支援        |
| 10 役職手当           | 27 その他( )              |
| 11 賞与             | 28 特になし                |
| 12 昇給制度           |                        |
| 13 退職金            |                        |
| 14 キャリアアップ研修      |                        |
| 15 住宅手当・補助        |                        |
| 16 社宅・寮           |                        |
| 17 駐車場無料          |                        |



問30 保育士の働きやすい環境づくりに向け、以下にあげる事柄について、それぞれどの程度「改善の必要性が高い」と思いますか。(各行1つに○)

	高い	やや高い	どちらともいえない	あまり高くない	高くない
勤務時間	1	2	3	4	5
保育以外の業務	1	2	3	4	5
休暇	1	2	3	4	5
給与	1	2	3	4	5
スキルアップ支援	1	2	3	4	5
やりがい	1	2	3	4	5
人間関係	1	2	3	4	5
保護者対応	1	2	3	4	5

問31 保育士の働きやすい環境づくりに向けて、貴施設が実際に取組んでいるもの、これから取組みたいものはありますか。(それぞれいくつでも)

	取組んでいる ↓	これから 取組みたい ↓
1 給与水準の引き上げ、各種手当の充実	1	1
2 労働時間の短縮	2	2
3 作成書類の軽減、事務作業の効率化	3	3
4 シフト制なども活用した職員の増員	4	4
5 休暇を取得しやすい環境の整備	5	5
6 職員の子育て支援体制の充実	6	6
7 福利厚生(各種手当、社宅等)	7	7
8 キャリアアップの仕組みの構築	8	8
9 職場のなごやかな雰囲気づくり	9	9
10 職員間のミーティングの充実	10	10
11 雇用形態を超えた全スタッフが参加する会議の実施	11	11
12 クレーム対応体制の整備	12	12
13 ノンコンタクトタイムの確保 ※保育士が児童と接することのない時間	13	13
14 休憩時間の確保	14	14
15 休憩スペースの工夫	15	15
16 メンタルヘルス対策	16	16
17 パソコンやタブレット等の活用	17	17
18 見守りカメラ、LINE等による連絡など、情報通信技術(ICT)の活用	18	18
19 時間外研修に対する代休等の手当	19	19
20 コロナによる特別休暇等	20	20
21 その他( )	21	21
22 特になし	22	22

問32 問31のこれから取組みたいものの中で、特に優先度が高いものを、上位5つまで選んでください。(番号を入力)

1位	番	2位	番	3位	番	4位	番	5位	番
----	---	----	---	----	---	----	---	----	---

問33 貴施設でおこなっている取組で、実際に良い効果が出ていたり、保育士から好評な取組みがありましたら、教えてください。問31で選んだ項目の具体的な内容でも構いません。

ご協力ありがとうございました。令和5年1月4日(水)までに投函・送信してください。

# ○保育士向けアンケート調査票

## 沖縄県内保育士の処遇および保育所の経営 にかかると実態調査<保育士向け>

### <1>あなたご自身やお仕事についてお聞きします。

問1 ご自身の年代をお答えください。

- 20代以下
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代以上

問2 性別をお答えください。

- 男性
- 女性
- その他

問3 ご結婚はされていますか。

- 未婚(離別・死別含む)
- 既婚

問4 お子様はいらっしゃいますか。

- いる ⇒問5へ
- いない ⇒問6へ

<改ページ>

お子様がいらっしゃる方にお聞きします。

問5 お子様の年齢をお答えください。2人以上のお子様いらっしゃる

方は、1番下のお子様(末子)についてお答えください。

- 0~2歳
- 未就学児(3~6歳)
- 小学生
- 中学生
- 高校生(16歳)以上

<改ページ>

引き続き、あなたご自身についてお聞きします。

問6 ご出身はどちらですか。あてはまる方をお答えください。

- 沖縄県 ⇒問10へ
- 沖縄県外 ⇒問7へ

<改ページ>

沖縄県外のご出身の方にお聞きします。

問7 沖縄県へ来られる前から保育士をされていましたか。

- 沖縄に来る前から保育士として働いていた
- 沖縄に来る前は保育士とは違う仕事をしていた
- 沖縄に来る前は仕事をしていなかった
- その他( )

問8 沖縄県で保育士として働くことになった理由としてあてはまるものをお答えください。

- 沖縄に住んでみたかったから
- 良い条件の保育士の求人があるから
- 保育士に向けた公的支援が沖縄にあったから(移住費用補助以外)
- 移住費用補助が沖縄にあったから
- 労働環境が良さそうだから
- 親戚・知人に勧められたから
- その他( )

問9 前問でお答えになった理由の中で、決め手になったものを1つお答えください。

- 沖縄に住んでみたかったから
- 良い条件の保育士の求人があるから
- 保育士に向けた公的支援が沖縄にあったから(移住費用補助以外)
- 移住費用補助が沖縄にあったから
- 労働環境が良さそうだから
- 親戚・知人に勧められたから
- その他( )

<改ページ>

### <2> あなたがお勤めの保育施設についてお聞きします。

問10 保育施設の所在地をお答えください。

※市町村のみで構いません

問11 施設の種別をお答えください。

※保育所には、保育所型認定こども園を含む

- 公立保育所
- 私立保育所
- 公立認定こども園
- 私立認定こども園
- 小規模保育事業所(地域型保育)
- 家庭的保育事業所(地域型保育)
- 事業所内保育事業所(地域型保育)
- その他( )

問12 施設の運営主体をお答えください。

- 市町村
- 社会福祉法人
- 宗教法人
- 医療法人
- 株式会社
- 個人
- その他( )

問13 お勤めの施設に入所している児童数をお答えください。

※入所児童数は、12月1日時点の人数をご記入ください。

- 10人未満
- 10~30人未満
- 30~60人未満
- 60~90人未満
- 90~120未満
- 120~150人未満
- 150人以上

問14 お勤めの施設は、土曜日や休日(日曜・祝日)も営業していますか。

※2022年11月の1ヵ月についてお答えください。

- 【土曜日】営業している 【休日】営業している
- 【土曜日】営業している 【休日】営業していない
- 【土曜日】営業していない 【休日】営業している
- 【土曜日】営業していない 【休日】営業していない

問15 お勤めの施設で働いている職員数をお答えください。

※2022年12月1日時点の人数をお答えください。

※ご自身を含む保育士、保育職員、その他の職種(施設長は含まない)の人数

- 5人未満
- 5~10人未満
- 10~20人未満
- 20~30人未満
- 30~40人未満
- 40~50人未満
- 50人以上

問16 前問でお答えいただいた職員数の中で、

保育資格を持つ保育士の人数をお答えください。

※2022年12月1日時点の人数をお答えください。

※ご自身を含む保育士の人数

問17 過去3年間(2019年4月以降)に、

お勤めの施設から離職された保育士の人数をお答えください。

※自身が把握されている中で人数を構いません。

※保育資格をもった保育士の中での離職者数をお答えください。

※現在お勤めの施設での勤務が3年未満の方は、入社してから把握されている離職者数をお答えください。

<改ページ>

お仕事についてお聞きします。

問18 現在はどのような雇用形態でお勤めでしょうか。

- 正規雇用
- 正規雇用(主任)
- 非正規雇用(フルタイム)
- 非正規雇用(パートタイム)

問19 保育士の資格はどのように取得しましたか。

- 保育士試験に合格
- 保育士養成施設を卒業

問20 現在お勤めの施設での勤続年数をお答えください。

- 1年未満
- 3年未満
- 3～5年未満
- 5～10年未満
- 10～15年未満
- 15～20年未満
- 20年以上

問21 現在お勤めの施設へ就職する際に利用した情報源やサービスとして、最もあてはまるものをお答えください。

- ハローワーク
- 保育士・保育所総合支援センター
- 人材紹介会社
- 人材派遣会社
- 民間の求人情報誌・求人情報サイト等
- 施設へ直接応募
- 知人からの紹介
- その他( )

問22 前問でお答えいただいた情報源やサービスを利用した理由をお答えください。

問23 保育士としての経験はどれくらいお持ちですか。

※現在お勤めの施設での勤続年数に限らず、これまでの保育士経験年数をお答えください。

- 1年未満
- 3年未満
- 3～5年未満
- 5～10年未満
- 10～15年未満
- 15～20年未満
- 20年以上

<改ページ>

勤務の状況についてお聞きます。

問24 実労働日数はどれくらいですか。

※2022年12月の1ヵ月についてお答えください。

- 週2日以下
- 週3日
- 週4日
- 週5日
- 週6日以上

問25 実労働時間はどれくらいですか。

※2022年12月の1ヵ月についてお答えください。

※時間外労働時間数(残業・休日出勤など)も含めた時間をお答えください。

- 週20時間未満
- 週20～30時間未満
- 週30～40時間未満
- 週40～50時間未満
- 週50～60時間未満
- 週60時間以上

問26 時間外実労働時間数(残業など)はどれくらいですか。

※2022年12月の1ヵ月についてお答えください。

※持ち帰り仕事や休日出勤がある場合は、その時間も残業時間に含めてお答えください。

- なし
- 週2時間未満
- 週2～4時間未満
- 週4～6時間未満
- 週6時間以上

<改ページ>

待遇についてお聞きます。

問27 1ヶ月あたりに支給される現金給与額として、あてはまるものを

お答えください。

※1ヶ月あたりに支給する現金給与額：超過労働給与額、通勤手当、精進動手当、家族手当等を含む

※2022年11月の1ヶ月についてお答えください

- 10万円未満
- 10～15万円未満
- 15～20万円未満
- 20～25万円未満
- 25～30万円未満
- 30～35万円未満
- 35～40万円未満
- 40万円以上

問28 1ヶ月あたりの超過労働給与額として、あてはまるものをお答え

ください。

※超過労働給与額：時間外手当、深夜手当、休日手当、宿日直手当等

※2022年11月の1ヶ月についてお答えください

- なし
- あり～1万円未満
- 1～2万円未満
- 2～3万円未満
- 3～4万円未満
- 4～5万円未満
- 5～6万円未満
- 6万円以上

問29 1年間の賞与、期末手当等特別給与額として、あてはまるものを

お答えください。

※時間外手当賞与、期末手当等の年間の支給額であり、毎月支給されるものではありません

※2021年度の1年間についてお答えください。

- なし
- あり～10万円未満
- 10～20万円未満
- 20～40万円未満
- 40～60万円未満
- 60～80万円未満
- 80～100万円未満
- 100～120万円未満
- 120万円以上

問30 ご自身の有給休暇取得率(付与日数に対する取得日数の割合)

はどのくらいと感じますか。2021年度の1年間を振り返って、感覚として最も近いものをお答えください。

- 1割(ほとんど有給休暇を取っていない)
- 2割
- 3割
- 4割
- 5割
- 6割
- 7割
- 8割
- 9割
- 10割(有給休暇は十分取れている)

<改ページ>

各種手当や制度、福利厚生についてお聞きます。

問31 お勤めの施設で整備されている各種手当・各種制度・福利厚生を

お答えください。

- 処遇改善手当Ⅰ
- 処遇改善手当Ⅱ(リーダー手当)
- 処遇改善手当Ⅲ
- 経歴換算による給与設定
- 残業代
- 休日出勤手当
- 早朝・夜間手当
- 資格手当
- 特殊業務手当
- 役職手当
- 賞与
- 昇給制度
- 退職金
- キャリアアップ研修
- 住宅手当・補助
- 社宅・寮
- 駐車場無料
- 産前産後休暇
- 育児休暇
- 子の看護休暇
- 介護休暇
- 慶弔休暇
- 法定の育児・介護休業への上積み
- 運動施設や保養所などの余暇施設
- 文化・体育・レクリエーション活動の支援
- 資格取得や自己啓発の支援
- 特になし
- その他( )

問32 前問で回答した各種手当・各種制度・福利厚生の中で、ご自身が

実際に利用したことのあるものをお答えください。

※前問で選んだ項目の中からお選びください。

- 処遇改善手当Ⅰ
- 処遇改善手当Ⅱ(リーダー手当)
- 処遇改善手当Ⅲ
- 経歴換算による給与設定
- 残業代
- 休日出勤手当
- 早朝・夜間手当
- 資格手当
- 特殊業務手当
- 役職手当
- 賞与
- 昇給制度
- 退職金
- キャリアアップ研修
- 住宅手当・補助
- 社宅・寮
- 駐車場無料
- 産前産後休暇
- 育児休暇
- 子の看護休暇
- 介護休暇
- 慶弔休暇
- 法定の育児・介護休業への上積み
- 運動施設や保養所などの余暇施設
- 文化・体育・レクリエーション活動の支援
- 資格取得や自己啓発の支援
- 特になし
- その他( )

<改ページ>

<3> 保育士としての業務についてお聞きます。

問33 以下にあげる業務について、保育士にとって負担が大きいと思われる業務はありますか。(いくつでも)

- 保育計画書の作成
- 保育日誌の記入
- 保育教材の準備
- 掲示物の作成
- 園だより等配布物の作成
- 活動の記録
- 行事の企画・準備・実施
- 室内遊び、園庭遊び
- お出かけ、散歩
- 表現活動への支援
- 食事、おやつ、着替え、排せつ
- 児童の行動への指導
- 午睡チェック
- 子どもの登降園の管理
- 保護者対応
- 連絡帳の記入
- 職員間の情報共有・打合せ
- 職員の育成
- 特になし
- その他( )

問34 園の工夫によって、保育士の負担を軽減できると思う業務はありますか。(いくつでも)

- 保育計画書の作成
- 保育日誌の記入
- 保育教材の準備
- 掲示物の作成
- 園だより等配布物の作成
- 活動の記録
- 行事の企画・準備・実施
- 室内遊び、園庭遊び
- お出かけ、散歩
- 表現活動への支援
- 食事、おやつ、着替え、排せつ
- 児童の行動への指導
- 午睡チェック
- 子どもの登降園の管理
- 保護者対応
- 連絡帳の記入
- 職員間の情報共有・打合せ
- 職員の育成
- 特になし
- その他( )

<改ページ>

<4> 保育士の働きやすい環境づくりに向けた、施設の取り組みについてお聞きます。

問35 保育士の働きやすい環境づくりに向け、以下にあげる事柄について、それぞれどの程度「改善の必要性が高い」と思いますか。(各行1つに○)

	高い	やや高い	どちらとも いえない	あまり高 くない	高くない
勤務時間	○	○	○	○	○
保育以外の業務	○	○	○	○	○
休暇	○	○	○	○	○
給与	○	○	○	○	○
スキルアップ支援	○	○	○	○	○
やりがい	○	○	○	○	○
人間関係	○	○	○	○	○
保護者対応	○	○	○	○	○

問36 保育士の働きやすい環境づくりに向けて、お勤めの施設が実際に取り組んでいるものはありますか。

- 給与水準の引き上げ、各種手当の充実
- 労働時間の短縮
- 作成書類の軽減、事務作業の効率化
- シフト制なども活用した職員の増員
- 休暇を取得しやすい環境の整備
- 職員の子育て支援体制の充実
- 福利厚生の実施(各種手当、社宅等)
- キャリアアップの仕組みの構築
- 職場のなごやかな雰囲気づくり
- 職員間のミーティングの充実
- 雇用形態を超えた全スタッフが参加する会議の実施
- クレーム対応体制の整備
- ノンコンタクトタイムの確保 ※保育士が児童と接することのない時間
- 休憩時間の確保
- 休憩スペースの工夫
- メンタルヘルス対策
- パソコンやタブレット等の活用
- 見守りカメラ、LINE等による連絡など、情報通信技術(ICT)の活用
- 時間外研修に対する代休等の手当
- コロナによる特別休暇等
- 特になし
- その他( )

問37 保育士の働きやすい環境づくりに向けて、これから取り組んで欲しいと思うものをお答えください。

- 給与水準の引き上げ、各種手当の充実
- 労働時間の短縮
- 作成書類の軽減、事務作業の効率化
- シフト制なども活用した職員の増員
- 休暇を取得しやすい環境の整備
- 職員の子育て支援体制の充実
- 福利厚生の実施(各種手当、社宅等)
- キャリアアップの仕組みの構築
- 職場のなごやかな雰囲気づくり
- 職員間のミーティングの充実
- 雇用形態を超えた全スタッフが参加する会議の実施
- クレーム対応体制の整備
- ノンコンタクトタイムの確保 ※保育士が児童と接することのない時間
- 休憩時間の確保
- 休憩スペースの工夫
- メンタルヘルス対策
- パソコンやタブレット等の活用
- 見守りカメラ、LINE等による連絡など、情報通信技術(ICT)の活用
- 時間外研修に対する代休等の手当
- コロナによる特別休暇等
- 特になし
- その他( )

<改ページ>

保育士が働きやすい環境づくりのために、あなたご自身にとって優先度の高い取組を1位～5位までお答えください。

※1位～5位まで、同じ項目を2回以上選ばないようにご注意ください。

問38 優先度の高い取組み【1位】

答えの選択 ▼

問36と同じ選択肢

問39 優先度の高い取組み【2位】

答えの選択 ▼

問36と同じ選択肢

問40 優先度の高い取組み【3位】

答えの選択 ▼

問36と同じ選択肢

問41 優先度の高い取組み【4位】

答えの選択 ▼

問36と同じ選択肢

問42 優先度の高い取組み【5位】

答えの選択 ▼

問36と同じ選択肢

問43 現在お勤めの施設でおこなわれている取組で、実際に良い効果が出ていたり、あなたご自身や保育士の方々から好評な取組みがありましたら、教えてください。

<改ページ>

お仕事に対する満足度などをお聞きます。

問44 現在お勤めの施設での保育士としてのお仕事に、どの程度満足していますか。

- 満足している
- やや満足している
- どちらともいえない
- あまり満足していない
- 満足していない

問45 今後のお仕事の継続について、以下の中から最もあてはまるものをお答えください。

- 現在勤めている施設で、保育士を続けたい
- 沖縄県内の別の施設で、保育士を続けたい
- 沖縄県外の別の施設で、保育士を続けたい
- 保育士以外の仕事に就きたい
- その他( )

問46 前問でお答えいただいたお仕事の継続について、そのようにお答えになった理由をお答えください。

問47 保育士として今後も働き続ける場合、どのような雇用形態を希望されますか。最もあてはまるものをお答えください。

- 正規雇用
- 非正規雇用(フルタイム)
- 非正規雇用(パートタイム)
- その他( )